

みらいの里さくら

里山整備隊に参加しませんか？



みらいの里さくら（ドッグラン jumping dog、カフェ bamboo）に隣接する約3,000坪の竹林で、大人と子どもの自然体験ができる場所＝**みらいの里山づくり**をしています。**主な作業は、竹の伐採・運搬、草刈り、バイオ炭づくり**などです。「どのような場所にするか」という目標自体も参加者で相談しながら、楽しく、元気に活動しています。自然環境を大切に思う方、何となく興味がある方のご参加をお待ちしております。

知識や経験がなくても大丈夫！

体力に自信がなくても大丈夫！

気軽にお声かけください。

○活動日 月に1回（第3又は第4土曜日午後1時半～4時ごろまで）
※活動日・時間は事前にメールでご連絡します。

○募集する会員

限定50名

年会費 1,000円

○特典

- タケノコ狩り、山菜取りなど（無料）
- 森のイベント事業計画実行

○申し込み・お問い合わせ

みらいの里さくら 代表 村山とよ子 090-2550-5515



脱炭素 × 自然環境保全 = 미래の里山

竹や樹木を焼いて炭にすることで
脱炭素・地球温暖化の抑制に役立ちます



竹や樹木を刈り取ることで
多様な動植物の保全に役立ちます



手入れの行き届いた里山は
ふるさとの景色 子どもの原体験
心身の健康増進 の場になります



植物は地球温暖化の原因になる二酸化炭素を吸収して成長します。しかし切った植物を放置すると、分解され、せっかく吸収した二酸化炭素が再び大気にもどってしまいます。

そこで切った植物を焼き炭（バイオ炭）にして、分解されにくくすることで、二酸化炭素を隔離し、**温暖化抑制に貢献**できます。

昔は生活や農業に利用するため、木を竹を頻繁に伐っていました。その結果、森の地表面まで光が届き、多様な動植物が暮らせる環境が維持されてきました。しかし戦後は自然が利用されなくなり、モウソウチクなど競争力の強い植物ばかりが森を覆うようになりました。

競争に強い植物を適度に間引くことで、森の中が明るくなり、**多様な動植物が暮らす**ようになります。

土や生き物に触れる体験は、子どもの健全な成長を支えるとともに、世代を超えて、心と体の健康を増進させます。自然の中での会話と交流は、豊かな人間関係を育みます。

里山の自然は**未来の社会の貴重な資源**として今後さらに大切になるでしょう。



<https://www.youki-takuhai.com/kuruvege.html>



<https://gisatoyama.com/>

サステイナブルな未来の
里山コミュニティづくり



<https://mirasato-sakura.com/greetig/>



竹林・樹林で気持ちの良い汗をかき、「脱炭素」「自然環境保全」にも貢献しつつ、「未来の里山」を楽しく共創するチーム。それが**里山整備隊**です。